

## 令和6年有料老人ホーム鏡原偕生園・事業計画

### 【経営理念】

たくさんの笑顔とありがとうに包まれた地域社会づくりに貢献する

### 【経営方針】

最良の福祉サービスの提供を通して、偕に生きる地域社会を創造し、もって社会に貢献する

### 【具体的行動指針】

- ・「自分で出来る喜び」を支援する
- ・ 24時間安心できる介護を提供する
- ・「あなたらしい生活」を支援する
- ・ 専門知識や技術を地域の皆様に提供します

### 【処遇方針】

- ・ 自立した日常生活を支援する健康管理・医療面で安心した生活を支援する
- ・ 最期まで尊厳を持って生きることが出来る体制づくり
- ・ 地域交流、地域サービス活動の積極的な推進

### 【数値目標】

| 項目            | 目標値        | 令和5年実績     |
|---------------|------------|------------|
| 入居率           | 100% (54名) | 100% (54名) |
| 入居稼働率         | 98% (53名)  | 98% (53名)  |
| シヨトスティ (空床利用) | 0%         | 0%         |
| 身体拘束者数        | 0件         | 0件         |

### 【入居者状況】 令和6年1月現状

|        |     |
|--------|-----|
| 入居者数   | 54名 |
| 平均介護度  | 3.5 |
| 内訳：介護1 | 3名  |
| 介護2    | 5名  |
| 介護3    | 15名 |
| 介護4    | 26名 |
| 介護5    | 5名  |

施設内看取り実績について  
※R5年6名の入居者が施設内看取り実施

## 【管理目標】

事故防止の徹底と健康管理の強化を図り、安全で快適に暮らせる環境づくりに努め、ご利用者のご家族の満足とともに稼働率のアップを図る。また、職員の定着と教育訓練をより強化し、質の高い施設職員として安定したサービスの提供を行う。

## 【事業計画】

1. 事故防止の徹底と管理
2. 健康管理の強化、感染症予防及びまん延の防止のための措置
3. マネジメントの運用改善
4. 身体拘束廃止・虐待防止の徹底と管理
5. 余暇活動の充実
6. 人材育成と資格取得支援
7. 顧客満足度の向上
8. 家族会との連携
9. 認知症ケアの取り組み
10. 事業継続計画作成、非常災害対策への取り組み
11. 協力医療機関体制を定める
12. ハラスメント対策
13. 施設内看取り介護実施

## 【処遇計画】

### 1. 事故防止の徹底と管理

- ① 事故・ヒヤリハット報告書に基づき集計・分析を行い原因と再発防止に向けた対策を実施していく
- ② 現場職員向けの「リスクマネジメント勉強会」「危険予知訓練」「事故報告書の書き方」を開催し職員の教育訓練を行う

### 2. 健康管理の強化と感染症予防及びまん延の防止予防措置

- ① 入院者のデータ分析を行い、予防対策を強化していく
- ② 健康管理を中心に安心・安全な生活環境の取り組みを行う
- ③ 感染症対策マニュアルの見直しを行い、啓蒙活動を図っていく
- ④ 新人職員や中途採用職員対象に、感染症予防の教育訓練を実施していく
- ⑤ 感染症の予防及びまん延の防止の対策を構築していく  
指針の整備、定期的な研修及び訓練・委員会の開催・職員等への周知していく

### 3. マネジメントシステムの運用と改善

- ①業務の効率化を図る（業務改善）
- ②コスト管理を行う（オムツ・光熱費・物品）

### 4. 身体拘束廃止・虐待防止の徹底と管理

- ①身体拘束委員会主催の勉強会を実施する。  
（身体拘束とは、・認知症利用者への対応・スピーチロック）
- ②身体拘束廃止委員会と連携し、身体拘束の現状把握及び発生時は改善に向けてのモニタリングを行い解除に向けた取り組みを実施していく
- ③虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催し周知徹底を図る
- ④従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する
- ⑤指針の整備、定期的な研修・委員会を実施する

### 5. 余暇活動の充実

- ①余暇活動内容を準備し余暇活動の充実を図る
- ②家族や入居者のニーズに合わせて外出支援を行っていく

### 6. 人材育成と資格取得支援

- ①「力量一覧表」に基づき、必要に応じた研修会への参加・個別指導を行い能力向上の支援を行う
- ②職員としての自覚と知識を深め、専門知識を常に研鑽し、自己啓発に努める

### 7. 顧客満足度の向上

- ①顧客満足度調査アンケートを実施し、結果を集計・分析し、利用者や家族の要求事項を明確にし、改善取組を行う
- ②苦情処理委員会にて苦情内容の改善活動を実施する。

### 8. 家族会との連携

- ①家族会への支援と連携強化を図る
- ②入居時に家族会の目的・活動内容を説明する。
- ③有料老人ホーム鏡原偕生園ホームページ・ブログ掲載にて情報共有を図る

### 9. 認知症ケア

- ①事業所は認知症のある利用者の個性を尊重するケアの取り組みを行う
- ②利用者に対する認知症ケアの方法等について、養護者に情報提供し、共に総合的なアセスメントを踏まえ本人の自由意思を尊重したケア（パーソン・センタード・ケア）を実践する。

- ③利用者の現在の生活やこれまでの生活について知り、一日の生活リズムや本人のペースを踏まえた臨時対応な支援を行う

## 10. 事業継続計画

- ①感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する事業の提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画を策定する
- ②施設は従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練をそれぞれ年1回以上実施し、見直しを行い必要時変更していく

## 11 協力医療機関

- ①施設は、主治医との連携を基本とし、利用者の病状の急変時に備えるため、あらかじめ、協力医療機関を定めるものとする

## 12. ハラスメント対策

- ①利用者に対してより良い介護サービスを提供できる環境を確保するとともに、介護現場で働く職員の安全を確保し、安心して働き続けられる労働環境を築くことを目的に指針を整備する

## 13. 施設内看取り介護実施

- ①看取り介護の視点（身体的、精神的苦痛、苦悩をできるだけ緩和し、死に至るまでの期間、その方なりに充実して納得して生き抜くことができるように日々の暮らしを営めることを目的として援助する
- ②利用者に対する具体的支援、方法、看護処置  
対象者の尊厳に充分配慮しながら終末期の介護について心を込めて実施する
- ③夜間緊急時の連絡と対応について  
家族・看護師・主治医との24時間連絡体制を確保する。
- ④グリフケアの実施  
大切な人を亡くした家族・遺族の精神的サポート、職員も含め心のケアと今後の看取りケアの糧に繋げていく